

オプトアウト文書

研究課題名「難聴と認知機能低下の鑑別を支援する語音聴取条件差の検討 —既存データを用いた後ろ向き観察研究—」

研究責任者 所属 有限会社峰村 職名 代表取締役
氏名 峰村 直樹

1. 研究の対象となる方

2025 年 6 月から 12 月までに、水俣市の介護予防事業(通いの場・健康教室など)に参加した 65 歳以上の地域在住高齢者で、アプリ「みんなの聴脳力チェック」による聞き取りのチェック及び物忘れのチェック(物忘れ相談プログラム)を受けた 94 名の方が対象です。新たな対象者の追加、検査・情報収集は行いません。

2. 研究の目的

この研究は、ヘッドフォン条件とスピーカー条件の聞き取り点数の差と、年齢及び認知機能との関連を調べ、難聴と認知機能低下の鑑別を支援する地域スクリーニング指標としての有用性を検討します。
年齢群別の分析では 80～84 歳(80 代前半)に着目しますが、研究対象をこの年齢層に限定しません。結果は、地域での難聴・認知症予防に役立てます。

3. 研究の方法

本研究は、2025 年 6 月から 12 月までに取得済みの 94 名分の聞き取り結果、物忘れのチェック結果、年齢・性別等を用いる後ろ向き研究です。新たな対象者の追加や検査・情報収集は行わず、研究利用を希望されない方のデータを除外して解析します。結果は、個人が特定できない形で学会等に発表します。

4. 研究に用いる試料・情報の項目

情報:ヘッドフォン条件・スピーカー条件の聞き取りの点数とその差、年齢、性別、物忘れのチェック結果(物忘れ相談プログラム)

5. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関と得られた情報を共有しますが、氏名等個人を識別できる情報は削除します。

6. 研究期間

研究機関の長の許可日～2026 年 10 月 31 日

7. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日:2026 年9月 1 日

本研究への利用を希望されない場合は、下記 13. の連絡先までお申し出ください。対応情報から該当データを特定し、研究用データセットから削除して解析対象から除外します。共同研究機関に提供済みの場合は、同機関にも削除を依頼し、確認します。

ただし、研究成果が個人を特定できない形で既に公表された後など、該当データを特定・削除できない段階では対応できない場合があります。

8. 研究組織

《代表研究機関》

研究代表者／氏名：峰村 直樹 （所属・職名）有限会社峰村 代表取締役

《研究分担機関》

研究責任者／氏名：中村 政明 （所属・職名）国立水俣病総合研究センター 臨床部長

分担研究者／氏名：窪田 聖菜 （所属・職名）国立水俣病総合研究センター 看護師

研究責任者／氏名：中石 真一路（所属・職名）NPO 法人ヒアリングフレイル予防推進協会 理事長

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

有限会社峰村 代表取締役 峰村直樹

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

本研究は、公的研究費その他外部資金の支援を受けていません。

12. お問い合わせ等について

本研究についてご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報の保護に支障がない範囲で、研究計画書や関連資料を閲覧できます。

また、7. のとおり、本研究への利用を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。不利益はありません。該当データを研究用データセットから削除し、解析対象から除外します。ただし、研究成果が個人を特定できない形で既に公表された後など、削除できない場合があります。

13. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

有限会社峰村

担当者 峰村直樹

住所 〒867-0011 熊本県水俣市陣内 2-4-11

電話 0966-83-8802

メール nicebody@lapis.plala.or.jp